

緊急時の対応について

本校では、災害発生時に児童の安全確保のため、登下校を以下のように行います。緊急の場合にも混乱のないよう、下記事項を確認の上、ご家庭でよく見えるところに掲示しておいてください。

※今回警報についての項目を追加・修正しました。

《緊急時における対応》

	状 況	措 置	備 考
登 校 前	○大規模地震発生（市域で震度5強以上の地震が発生） ○東海地震注意情報 ○東海地震予知情報（警戒宣言発令）	全市一斉 臨時休校	・各種連絡なし ・自然災害等によるものは遅刻・欠席になりません。
	午前7時の段階で 横浜市内 （神奈川県全域 または神奈川県東部 または横浜・川崎） で発令継続中	○特 別 警 報 ○暴風・大雪・暴風雪警報 ○降灰予報 ○暴風を伴わない警報 （大雨・洪水）	保護者判断 （待機または登校）
	○注意報 （暴風・大雨・洪水・大雪）	普通登校 （場合によっては保護者判断）	・登校の際、必要な場合は、付き添うなどの安全についての配慮をお願いします。
在 校 中	○東海地震注意情報 ○東海地震予知情報（警戒宣言発令） ○大規模地震発生 （市域で震度5強以上の地震が発生した場合） ○特 別 警 報 発 令 ○暴風・大雪・暴風雪警報発令 ○降灰予報発令	直接 引き取り	・メール配信及び電話連絡。 ・引き取りのあるまで、児童は 学校待機。 ・できる限り名札の着用をお願いします。
	○災害に見舞われるおそれがあったり、災害に見舞われたり、児童のみで下校することが危険であると判断した時。	一斉 集団下校	・メール配信及び電話連絡。（はまっこの有無も連絡） ・担当教諭により通学路コース別に帰宅。
	○暴風を伴わない警報（大雨・洪水） ○注意報（暴風・大雨・洪水・大雪）等	平常通り 可能な限り、出かけることを控え、引き取りに対応できるようにする	・学校からの連絡がない時は、平常通りです。

《有事における引き取りの仕方》

災害発生	危険災害	軽度災害
引き渡し方法	<p>市域で震度5強以上の地震が発生した場合、または、大型台風接近・近隣凶悪犯罪発生等、学校長が判断したもの。</p> <p><u>○登録者以外の引き渡し不可です。</u></p> <p>※保護者から直接学校に連絡をいただいた場合のみ、代理人への引き渡しは可能です。</p>	<p>局地的雷雨等、基本的に回復が見込まれる自然災害、または不審者・近隣の犯罪等学校長が判断したもの。</p> <p>○登録者以外も引き渡し可能です。但し以下の条件を満たした場合のみとします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者から学校に連絡があった場合 ・保護者が引き取り人に依頼した場合 <p>※代理人に氏名・連絡先を書きいただき、児童にも確認をさせていただきます。</p>

《緊急時の下校の仕方について》

A 直接引き取り

- ・東海地震注意情報・東海地震予知情報（警戒宣言発令）や、大規模地震（市域において震度5強以上）の発生、暴風警報、大雪警報、暴風雪警報その他の災害に見舞われるおそれがあったり、見舞われたり、児童のみで下校することが極めて危険であると判断した場合は児童を学校に待機させて保護者による直接引き取りを行う。

【事前準備】 ○保護者による「引き取り者登録カード」の作成、提出

【避難誘導の要領】

- ①連絡
 - ・職員の招集。対策本部の設置をし、各種情報、市教委からの指令に注意する。
 - ・直接引き取りの電話連絡をする。（可能な場合に限り、メール配信及び電話連絡）
 - ・下校準備を指示する。
- ②確認
 - ・人員を報告する。（各クラス→学年主任→本部）
- ③引き渡し
 - ・教室に来た保護者（父母、祖父母、兄弟、親戚等を含む家族）に児童を引き渡す。
- ④場所の変更
 - ・引き取りのない児童を集め、引き取りのあるまで学校で待機させる。
※訓練時は色コース別に分け職員とともに集団下校
- ⑤報告
 - ・児童の引き渡しや下校状況を本部に報告する。

B 一斉集団下校

- ・暴風・大雨・洪水・大雪等の注意報が発令されたり、児童のみで下校することが危険と判断したりした場合一斉集団下校を行う。

【事前準備】 ○個人票作成と同時に通学路カードへの記入（保護者）

○色コースの確認と集団下校名簿作成（教職員）

【実施の要領】

- ①連絡
 - ・職員の招集。
 - ・指定地区外より通学している家庭に学校より直接引き取りの連絡。
 - ・一斉集団下校の連絡をする。はまっこの有無も知らせる。（メール配信および電話連絡）
 - ・下校準備を指示する。通学路カードを配布する。
- ②移動・整列
 - ・通学路コース別に整列。コース別名簿にて、集合時に欠席者等の確認をする。
- ③下校
 - ・担当教諭と下校（保護者が来校した場合は、下校につきそう。）
 - ※学童 … 青コースとともに下校
 - ※はまっこ(ピンク) … パートナーとともににはまっこの部屋へ
 - ※指定地区外 … 図書室にて待機
- ④確認
 - ・根幹のコースから外れる際、持っている通学路カードを担当教諭に渡す。
 - ※はまっこ(ピンク) … はまっこの部屋で回収
 - ※指定地区外(紫) … 引き取り時に担当教諭に渡す。
 - ・回収した通学路カードを担当に渡し、担任は名簿で下校を確認する。
 - ・通学路カードがない場合、家庭へ確認の連絡をする。

C 一斉下校

- ・登下校後、暴風・大雨・洪水・大雪等の警報は発令されてはいないが、今後予想される場合や、児童のみの下校に危険が予想される場合一斉下校を行う。

○学年ごとに下校時刻をそろえ、クラス毎にまとまって昇降口まで引率し、確実に下校させる。

○交差点等、通学路の要所に職員が立つ。

D 安全パトロール

○職員を4グループに分け、通学路を中心にパトロールをし、児童の安全を見守る。

E 自宅待機

- ・大規模地震の発生、東海地震注意情報・東海地震予知情報（警戒宣言発令）、および午前7時の段階で、横浜市内（神奈川県全域または神奈川県東部または横浜・川崎）に特別警報、暴風警報、大雪警報、暴風雪警報、降灰予報等が発令されている場合は自宅待機とする。
- ・学校は臨時休業とし、極力、メール配信及び電話連絡をする。
- ・地震、台風、集中豪雨、大雪などで登校が危険と保護者が判断した場合も自宅待機とする。

《注意点》

- ※ 学校への問い合わせ等の電話はしないでください。（学校の電話は、各機関との連絡のために確保。ただし、児童の生命等の危険に関わる場合を除く。）
- ※ 自宅の電話番号や、緊急時の連絡先が変わった場合は、速やかに担任にお知らせください。
- ※ 直接引き取り登録人を控えておいてください。

登録引き取り人①	登録引き取り人②	登録引き取り人③